

## 令和3年度第3回自立支援協議会こども部会 議事要旨

1. 開催日時 令和4年2月10日(木)午後1時30分～午後3時30分

2. 開催場所 オンライン

3. 出席者 (委員) \*団体名のみ記載

教育研究センター、こども発達センター、浦安市自閉症協会、浦安手をつなぐ親の会、(福) パーソナル・アシスタンスとも、(福) 佑啓会、(特非) アリスのうさぎ、(特非) かぷあ、(特非) 発達わんぱく会、(特非) ワーカーズコープ、スフィンクス(株)、千葉県立船橋夏見特別支援学校、浦安市立小学校長会、こども家庭支援センター(事務局) 障がい事業課、障がい福祉課

### 4. 議事次第

1. 開会

2. 議題

(1) 第3回自立支援協議会の協議内容の報告

(2) 第2回こども部会の振り返り

(3) サポートファイルについて(作業部会)

3. 閉会

### 5. 配布資料

議題(1)資料 第3回自立支援協議会(令和3年11月25日(木))報告

議題(3)資料1 サポートファイルの利用状況調査について

議題(3)資料2 サポートファイルうらやす 利用状況調査《調査先1》

議題(3)資料3 サポートファイルうらやす 利用状況調査《調査先2》

議題(3)参考資料 サポートファイルうらやすのチラシ

議題(3)参考資料 サポートファイルうらやす

### 6. 議事概要

(1) 第2回自立支援協議会の協議内容の報告

#### ■説明(事務局)

11月25日開催の第3回自立支援協議会について報告。内容は第2回の各部会の報告と、合同部会の開催、障がい者等歯科診療所の愛称募集・事業内容、障害者週間の啓発についてお知らせした。

#### ■主な意見

特になし

(2) 第2回こども部会の振り返り

■説明（リーダー）

リーダーより、前回のこども部会の振り返りと、自立支援協議会での主な意見について説明した。

■主な意見

特になし

(3) サポートファイルについて（作業部会）

■説明（リーダー、事務局）

事務局より、利用状況調査の内容（調査先や調査項目等）について、前回からの修正点を説明した。その後、調査票（案）について、2グループに分かれて意見交換を行った。

■主な意見（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

●利用状況調査の概要（調査先や調査項目等）について

委：周知の意味も込めるのであれば、調査先に「こども課」を追加してはどうか。こども課は母子保健課と同様に子育てケアマネージャーを配置しているが、サポートファイルのことを知らないと言っていた。子育てケアマネージャーは、こどものケアプランを作っている。

委：調査先に特別支援学校を含めてはどうか。

委：それぞれの調査先で誰が回答するのか。調査先の中には色々な部署が分かれているところもある。同じ調査先でも、回答する人によって回答内容が異なることもあると思うので、誰が回答するのか明確にした方が良いのではないかな。

●調査票（案）について（グループワーク）

（Aグループ）

委：サポートファイルのあり方の議論は、5～6年前からずっと同じような話し合いを行っている。かつては、内容をシンプルにしたり、小型化したものもあったと思うが、なかなか移行が進まずに、行政の担当者が変わるたびに同じ話が繰り返されている。

委：あまり活用が進んでいないという点では、親が活用していないということが大きな原因だと思うので、「どのようにしたら使ってもらえるのか」をメインに話し合っていければ良いのではないかな。

委：スマホやアプリを活用していれば、手帳よりもハードルが低くなるのではないかな。親にももっと使ってもらえるようになるのではないかな。

委：ファイルを作って終わりではなく、勉強会や意見交換会を開催して、親が書ける場を作ることが必要ではないかな。サポートファイルは非常に役に立ったという意見もあったので、そのような話を小さなこどものいる親に聞いてもらい、将来に向けて必要なものだとして理解してもらえれば良いのではないかな。

委：サポートファイルについて親に聞いてみると、大体2割くらいしか使っていない。書く動機

づけ（何のために書くか）を理解していただく必要があると思う。

委：アンケートの取り方について、親が使いやすいということが一番なので、まず保護者向けのアンケートを実施して、その調査結果をもとに、事業者や関係者等へ調査というような二段構えで行うと良いのではないか。

委：アプリ化できるのであれば、例えば写真を表紙にできるなどの機能を取り入れてもらえると、親も使って良かったと思えるのではないか。

委：あまり活用されていない中で、このような保護者へのアンケートとなると、活用していないことについて批判を受けているような気持ちにもなるかもしれないので、「どうして活用していないのか」ではなく、「どうしたら活用していけるのか」というニュアンスで作れたら良いのではないか。

（Bグループ）

委：当事者団体の会員でも、ファイルを利用している人が少ない。利用の仕方の理想的な図（どのように使いたいか）を聞いたらどうか。使いづらさを感じているとも思うので、「どうしたら使えるようになるのか」、「どこのページを使っているのか」を聞いたら良いのではないか。

委：「今後サポートファイルをどのように活用していきますか」を聞いてはどうか。

委：調査票のフォーマットについて、文字の大きさやフォントがすべて同じなので見づらい。サンプルにすぐ書けるようにレイアウトを変更してはどうか。

委：「複数回答可」となっている質問に対して選択肢が2つしかない設問がある。選択肢を増やして、回答の幅を拡げるが良いのではないか。

委：アンケートを送るときに、サポートファイル本体や簡易的なマニュアルも一緒に送ってはどうか。

委：継続的に使うためにも、支援者側からも「次回持ってきてください」などの働きかけが必要。

委：アンケートを実施したから利用が増えるというのは難しいと思う。保護者などが参加するようなオープンな会議などで取り上げるのが良いのでは。

委：親がすべてを書くのは負担がかかるので、支援者みんなで記入していけたら良いのではないか。

#### ●総括

リ：その他にご意見等があるようであれば、3月10日くらいまでに事務局まで連絡してほしい。

リ：今回の意見をうけて、リーダー・サブリーダー・事務局で調査内容や調査票を検討し、後日、メール等で各委員にお知らせする。令和4年度の第1回はおそらく7月頃になるため、その前に一度各委員に連絡できるようにしたい。